

4月1日から

市役所の組織が一部変わりました

市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、組織の見直しを行います



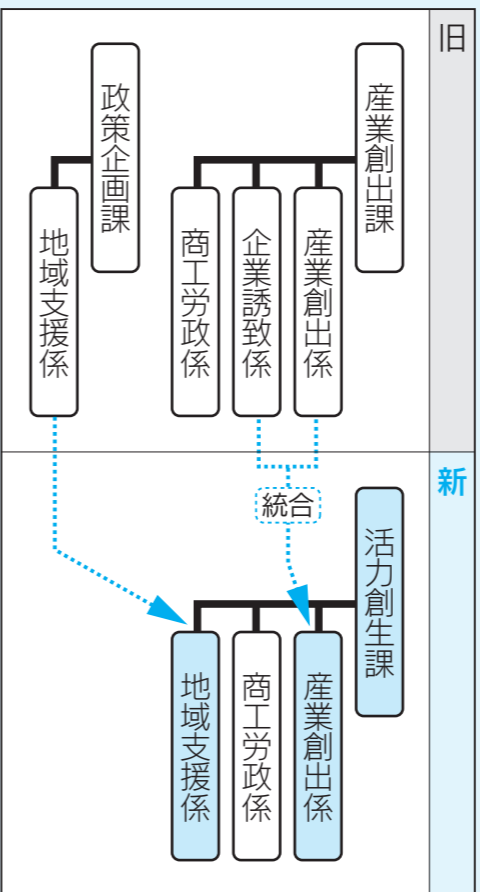
1. まち・ひと・しごと創生への対応

「まち・ひと・しごと創生法」の施行を受け、少子高齢化や人口減少などの課題に的確に対応するため、組織の見直しを行います。

① 産業創出課の名称を「活力創生課」に変更します。

② 産業創出係と企業誘致係を統合し「産業創出係」とします。

③ 政策企画課の地域支援係の業務を移します。



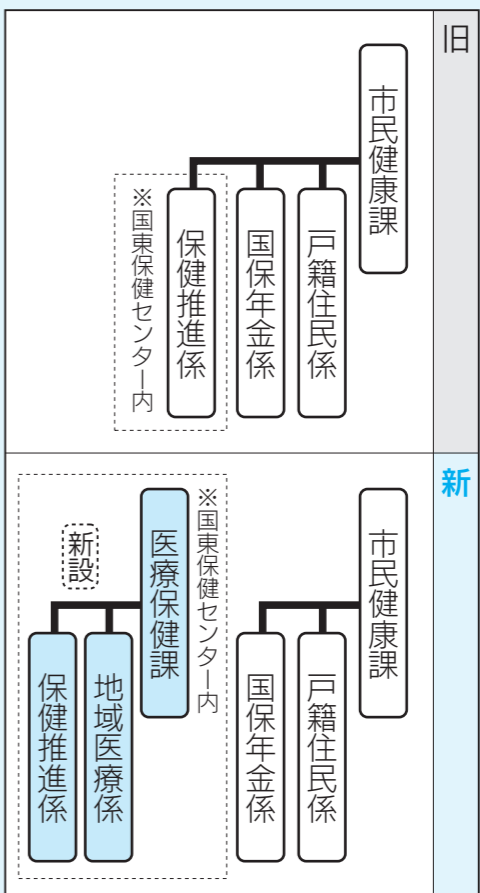
2. 地域医療体制の充実

地域医療体制の充実を図るため、医療政策を担当する「医療保健課」を新設します。

① 市民健康課の保健推進係を移し、「医療保健課」を新たに設置します。

※医療保健課は、国東保健センター内に設置します。

② 医療保健課に「地域医療係」「保健推進係」を設置します。



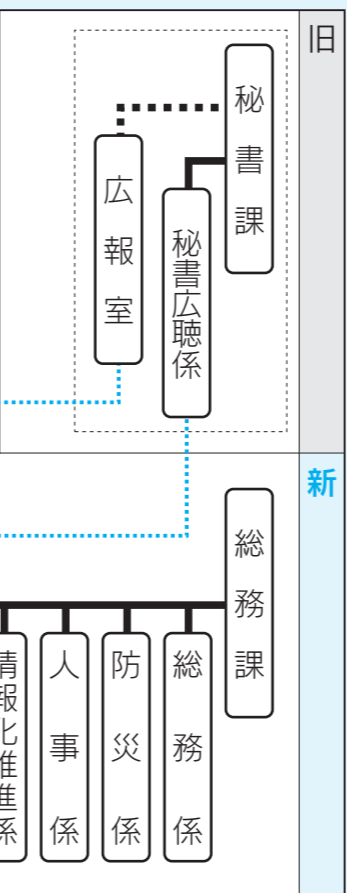
3. 課の再編

(1) 総務課、秘書課、政策企画課

① 秘書課を廃止し、秘書広聴係を総務課に移します。

② 広報室を政策企画課に移します。

※広報室（ケーブルテレビセンター）の場所は変わりません。



就任のごあいさつ



国東市長 三河 明史

2月22日の市長選挙におきまして、市長に再任することができました。市民の皆様の温かいご支援をいただき、責任の重大さを身にしみて痛感しております。

私は、4年前の市長就任以来、「くにさき福祉の里づくり」「くにさき観光の里づくり」「くにさき教育の里づくり」の三つを市政の目標に掲げ、全力で取り組んでまいりました。そしてこの目標を実現し、国東市最大の課題である人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある国東市を創るためには、産業の振興が極めて重要であると考えています。

二期目の市政におきましても、産業振興のために、これまで着手してきた各種プロジェクトを力強く推進していきます。市の基幹産業である第一次産業では「儲かる農林水産業」を目指します。農業後継者を育てるため、味・ねぎの研修に加え、ミニトマトや花きなどの研修も始めます。また、

農業経営体の強化や、低温菌椎茸・オリーブ・七島イなど、国東市が誇る特産品の生産拡大とブランド化を図ります。さらに、常緑果樹跡地の「国東市農業団地」化計画、「くにさきオイスター（牡蠣）」の商業ベース化を推進します。

観光面では、7月に福岡市にオープン予定のアンテナショップで国東市の魅力をPRします。また、空港に近い海岸部に大規模な海の駅「海のマルシェ（仮称）」の建設構想もすすめていきます。

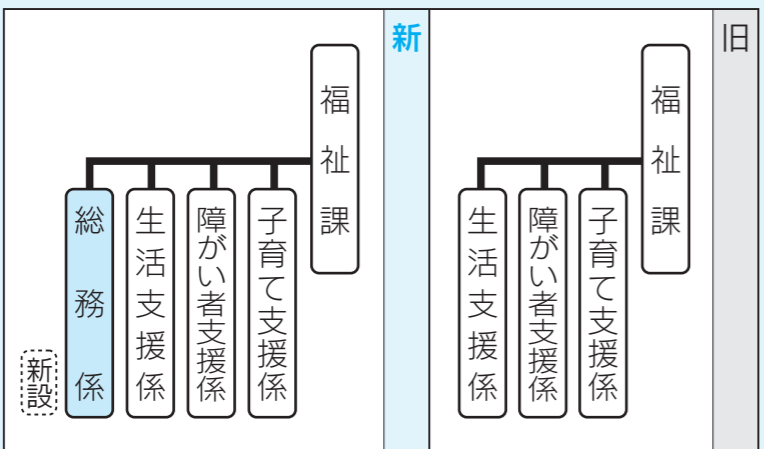
さらに、国東半島芸術祭の作品や世界農業遺産など市が世界に誇れる資源の発信とともに、「六郷満山1300年祭」に向けて、県や近隣市町村と連携して準備に取りかかっているところです。

また、最重要課題である雇用の確保については、これまでの4年間で5社の立地（増設を含む）をみましたが、今後も空港がある有利性を生かし、女性に適したコールセンターやIT関連企業の誘致に積極的に取り組めます。

今、国東市はさまざまな分野で大きく動き始めています。国は今、本腰を入れて「地方創生」に取り組み始めています。私はこれをチャンスとしてとらえ、あらゆる手段を通じて国東市の「地方創生」に取り組んでまいります。ふるさと国東市が、多くの人に愛され、多くの人が定住し、多くの人が訪れる町になるよう全力をあげて取り組みます。

市民の皆様には、これからもどうか温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

(2) 福祉課
総務係を新設します。



【問合せ先】 政策企画課 行革推進係
☎0978-7215161